http://www.shiminkatudo-hachioji.jp/gorakuren/

第２００号
発行日　平成２０年３月２２日
発行所　八王子の碁を楽しむ活きいき連合
住　所　八王子下恩方町１７３３－１
ＴＥＬ　（０４２）６５１－３５３５
発行人・真辺　保幸
編集者・磯部　信広

碁楽連の目的

碁楽連は、八王子市内に居住する高年者が、囲碁を通じて親睦を図り、かつ、健康を維持できるようにその機会を提供し、高年者の福祉の増進に寄与することを目的とする。

ありがとうございました

碁楽連会長　**真辺　保幸**

「吾輩は猫である」より

・・・中略

「成程、しからば謙遜して、定石にここいらから行こう」

「定石にそんなのはないよ」

「なくても構わない。新奇発明の定石だ」…中略

「迷亭君、君の碁は乱暴だよ。そんな所へ這入ってくる法はない」

「禅坊主の碁にはこんな法はないかも知れないが、本因坊の流儀ぢゃあるんだから仕方ないさ」

「然し死ぬばかりだぜ」

「臣死をだも辞せず、況やてい肩（けん）をやと、一つかういくか」

「さう御出でになったと、よろしい薫風南より来て殿閣微涼を生ず、かうついで置けば大丈夫なものだ」…中略…

上記の文は、夏目漱石著「吾輩は猫である」の一節で迷亭君と獨仙君の囲碁風景の描写です。棋力は別として、ゲームの中で自由に思考を凝らし、囲碁を楽しんでいる様子が伺われます。

この本に限らず、昔から多くの人々に広く親しまれた囲碁の様子は、万葉集をはじめ数多くの文献の中に残存しているそうです。また、日本囲碁連盟発行「囲碁研究」に連載された、水口藤雄著「江戸囲碁ルネサンス」には、現代囲碁の基礎には徳川家康の貢献が大であると記され、その理由が詳しく説明されています。長い歴史の中で、日本の伝統文化の一つとして位置づけられ、世界に発展している囲碁です。特に２０年度は、今までにない多くの世界囲碁大会が予定されていると、新聞で報道されています。この伝統のある囲碁を、八王子市並びに八王子市教育委員会および日本棋院のご後援を受けて、年間を通じて行っていける碁楽連活動の中に身を置けるのは至福と思い、感謝しています。

碁楽連は、故熊崎正一さんのご尽力により、碁老連として発足以来２０周年を迎えます。このことを記念しての事業を行い、さらなる発展の礎を築き上げたいと考えています。会員の皆様のご協力をお願いします。

この一年、囲碁に浅薄な私が会長となり、会計担当の望月成一様･広報担当の三浦和夫様をはじめ理事･会員の皆様にご心配ならびにご迷惑をおかけしたと反省いたしております。それにも拘らず、多くの方々から、「会長として気苦労も多いことでしょう。」と、ねぎらいの言葉をいただき、励みとなりました。また、競技会場などでは、「手伝いましょう。」と声をかけてくださり、進んで作業をしていただいたことなど、とてもありがたく感謝しています。

来る４月６日（日）の定例総会時に望月様･三浦様とともに退任させていただきます。これまでの皆様方のご支援ご協力に心より厚く厚くお礼申し上げます。ありがとうございました。終わりにあたり、次期の役員･理事の方へのご協力をお願いいたします。さらに、皆様のご健勝と棋力の向上を祈念申し上げます。

原稿募集　薄謝進呈

囲碁の事に限らず、日常の出来事、ハイキング、旅行、ドライブ、読書、音楽、短歌、俳句など・・・政治、宗教以外のことならなんでもＯＫです。また、同好会員の家族からでも結構ですのでお待ちしています。匿名での掲載希望は、その旨お書きください。掲載させていただいた原稿については，薄謝を進呈します。

原稿送付先　広報担当：磯部信広　住所　192-0014　みつい台２－１３－１２

TEL　６９１－３６７１　ｅ－メール　isobe@tbn.t-com.ne.jp

20 年度定例総会の予告

日　時：平成 20 年 4 月 6 日(日）午前 9 時 15 分～11 時 45 分
会　場：東淺川保健福祉センター4 階集会室
出席予定者：碁楽連会長　碁楽連理事　各地区寿囲碁同好会長ほか
議　題：19 年度決算報告、20 年度事業計画と予算、規約改正ほか

第 18 回活きいき囲碁大会のご案内

淺川大会

日　時：平成 20 年 4 月 13 日(日）受付午前 9 時 00 分～9 時 30 分（時間厳守）
会　場：横山南市民センター（椚田町１３７－３　℡666-0031）
主　催：浅川寿囲碁同好会（会長 望月成一 初沢町 1227-4-Aー522、℡663-9758）
後　援：八王子市、八王子市教育委員会
参加資格：八王子市に在住している 60 歳以上で 10 級以上の囲碁愛好者
参加費：700 円（弁当代含む）
競技方法：3 ないし 4 のクラス別に行い入賞者に賞品を進呈します。
申し込み先：会長　望月成一　℡666-0031　締め切り：4 月 6 日
注意事項：①自家用車でのご来場はなるべくご遠慮ください。
②他地区からの参加は、同好会長を通してください。

恩方大会

日　時：平成 20 年 5 月 11 日（日）受付午前 9 時 00 分～9 時 30 分
会　場：恩方市民センター（西寺方町２６０－４　℡652-3333）
主　催：恩方寿囲碁同好会（会長　山崎　稔　℡651-1212）
後　援：八王子市、八王子市教育委員会
参加資格：八王子市に在住している 60 歳以上で 10 級以上の囲碁愛好者
参加費：700 円（弁当大含む）
申し込み先：会長　山崎　稔　℡651-1212
注意事項：①自家用車でのご来場はなるべくご遠慮ください。
②失格にならないように定刻においでください。

研修部囲碁大会･研修会の結果

１、平成 19 年度研修会後期昇格者

（１）東淺川研修部

氏　　名	段級	所属	出席日数	勝数	負数	勝率（%）	昇格
鈴木浩治	3 段	大和田	１３	２８	６	８２．４	→4 段
高橋俊之	初段	長房	１３	２７	８	７７．１	→２段
武発悦子	2 級	浅川	１４	２６	１２	６８．１	→1 級
正岡得達	2 級	浅川	１３	２６	１２	６８．１	→1 級
南　清光	3 級	浅川	１３	２８	１１	７１．８	→2 級
山中　茂	3 級	大和田	１４	２７	１１	７１．１	→2 級

（２）南大沢研修部

氏　　名	段級	所属	出席日数	勝数	負数	勝率（%）	昇格
和田幸彦	初段	由木	１６	３２	９	７８．０	→2 段
小林三州	１級	由木	１３	２８	１２	７０．０	→初段

２、研修会大会の結果

（東淺川研修部・3 月 15 日開催　参加者 73 名、会員６９非会員４）

A クラス（３～5 段）参加者：27 名

優勝　市川隆一　5 段/長房　→6 段に昇格

準優勝　佐々木胖充　3 段/由井　第 3 位　鈴木浩治　4 段/大和田

B クラス(初段～2 段）参加者：20 名

優勝　天野　実　初段/淺川　→2 段に昇格

準優勝　宮林国夫 2 段/恩方　第 3 位　佐藤吉男　2 段/北野

C クラス(1 級～2 級）参加者：14 名

優勝　橋本　誠　1 級/非会員　→初段に昇格

準優勝　正岡得達　1 級/淺川　第 3 位　佐瀬整敏　1 級/長房

D クラス(2 級～6 級）参加者：12 名

優勝　中込義弘　4 級/長房　→3 級に昇格

準優勝　内田正亮　3 級/長房　第 3 位　白田泰夫　5 級/長房

実力をつけるには

長房寿囲碁同好会　池口　隆久

小学生の特に４・５年生の頃は、毎日一冊の本を読んでいた。テレビも漫画の本もない終戦後の困窮時代だったから、かえってよかったのかもしれない。

それから考えると今の子供たちは可哀想である。余計な刺激が多すぎる。テレビあり、アニメあり、ケータイあり、これではまともにはひとつの事に集中できない。

世界の童話(グリム・イソップ・アンデルセンなど）は言うに及ばず、冒険小説、探偵小説（ホームズ・ルパン・江戸川乱歩）講談本(吉川英治など主として剣豪もの)、世界名作文学全集など、ありとあらゆる本を読んだ。学校の勉強は家ではあまりというか全然しなかった。家に帰れば、カバンを放り出して淺川へ遊びに行ってしまった。とにかく活字に餓えていたとしか言いようがない。

このお陰か、中学校で国語ではまったく苦労しなかった。今考えると、多少は「実力」がついていたのかもしれない。中学校では国語の先生の影響で純文学に興味をもった。志賀直哉、芥川龍之介、佐藤春夫、島崎藤村等の作品を読んだ。しかし、まったくの私小説を書く作家は嫌いだった。だから太宰治も嫌いだった。暗いのは好まなかったから田山花袋はもっとも嫌いだ。

高校の頃からとり始めた「スチューデント・タイムス」の世界名作文学の紹介欄を読むうちに、英語の勉強をそっちのけにして、世界の名作を読むようになった。親は机に向かって本を読んでいるわが子を見て「勉強をしている」と思っていたろう。あにはからんや、息子は世界の文学を胸躍らせて読んでいたのである。ヘッセの「郷愁」、マンの「トニオ・クレーゲル」、モーパッサンの「女の一生」、スタンダールの「赤と黒」、ドストエフスキーの「カラマーゾフの兄弟」、トルストイの「戦争と平和」、ショーロホフの「静かなるドン」。こういう小説を読んでいる時、何か良からぬ事をしているようで大いに後ろめたかった。

国語の実力はやはり何でも良いから本をたくさん読むことにつきると思う。数学の実力は計算をしょっちゅうすることだ。そうすればいつの間にやら実力がつく。囲碁の実力は、どうやってつけるのか。今まで分からなかったが、最近になってその方法がわかったような気がする。興味のある方は、次の本をお読みいただきたい。

「物語囲碁史」　田村竜騎兵著（日本棋院・昭和 47 年）

「碁敵が泣いて口惜しがる本」　米長邦雄著/（祥伝社・昭和 60 年）

いずれも書店にはでていない。古本屋を探しているうちに出合う本である。お読みになればきっと自分なりの囲碁上達法を発見されることであろう。碁の勉強は今日からでも遅くはないのである。

池口様、投稿ありがとうございました。他の会員の方も投稿してください。

第１１回理事会報告　平成 20 年 2 月 23 日（土）

１．タイトル囲碁大会の反省（現状でよい）

２．優勝カップの取り扱いについて（現在のカップは本部で保管し小さなレプリカを渡すようにしたほうがよい。）

３．川口やまゆり寿囲碁同好会の本部理事の順序について（総会できめる。）

４．２０年度定例総会の議題の確認

Ⅰ．日時　平成２０年４月６日（日）午前９時１５分～１１時４５分

Ⅱ．場　所　　東浅川保健福祉センター４階

Ⅲ．議　題

①．平成１９年度事業報告

②．１９年度決算報告

③．平成２０年度事業予定

④．平成２０年度予算

⑤．碁楽連規約改正

⑥．碁楽連段級位に関する規定の改正

⑦．市民囲碁大会の運営規程の制定

⑧．碁楽連創立２０周年行事実施について

⑨．平成２０年度役員等の選任

５．２０年度新理事候補者名

齋藤隆男（由井地区）・渋谷昭男（台町地区）・杉渕　清（由木地区）

６．その他

１．八王子文化連盟創立５０周年記念事業　参加２２団体

日　時　　４月１３日（日）開催　１０～１５時

場　所　　八王子ユーロード

補助者　　渕上・三浦・真辺

碁楽連だより発行の際にチラシを同封します。ご参加下さい。

編集後記

梅が咲き、うぐいすや小鳥たちがさえずり、野には福寿草などの草花が咲き乱れる季節になりました。碁楽連も役員の交代時期になり、新しい理事を迎えることになりました。前任の理事さん大変ご苦労様でした。今後もご指導お願いします。会員の皆様も新年度に当たって決意も新たに昇格を目指されていることでしょう。新鮮な空気を胸いっぱい吸い元気に過ごしたいですね。タイトル画像は裏高尾の紅梅です。磯部